

事業所名 放課後等デイサービスひといき（人生） 支援プログラム 作成日 2026年 2月 1日

法人（事業所）理念	元気に輝き、成長を楽しみ、しあわせを紡ぐ。						
支援方針	一人ひとりの個性を大切に、楽しく学びながら、笑顔でつながる支援を行う。						
営業時間	授業日 時 休業日	13 30 10	30 分から 30	17 時 16	30 分まで 30	送迎実施の有無 あり なし	
	支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善を行い、生活リズムや生活習慣の形成を行う。基本的な生活スキルの獲得を目指す。 ※料理やお菓子作りなどを買い物支援を通して食育を行う。時間に応じた行動や場面の切り替えを行う。環境の構造化とこどもたちへの視覚化（掲示物などの充実）、こどもへの的確な指示を実践する。					
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上。姿勢と運動、動作の補助。手段の活用。保有する感覚の総合的な活用を体得する。 ※体操や筋力トレーニング、スポーツなどを通じた運動療育を実践する。視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲームやクイズ、遊びを通した活動を提供する。					
	認知・行動	認知の発達と行動の習得。空間、時間、数などの概念形成の習得。対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を目指す。 ※ブロックや立体的な造形物を使った創作活動を行う。音楽やリズムを使って五感を刺激する活動を実践する。					
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用、言語の受容及び表出を行う。コミュニケーションの基礎的な能力の向上を目指し、コミュニケーション手段の選択と活用を実践することができるよう支援する。 ※集団での伝言ゲームや早口言葉など言葉を用いたゲームを取り入れていく。こどもたちの家庭や学校生活の中で起こる事柄に対してのSSTを実践する。					
	人間関係 社会性	他者との関わりを通して人間関係の形成を行う。自己の理解と行動の調整。仲間づくりと集団への参加する力を支えていく。 ※ごっこ遊びや模擬店でのゲーム等を通して自らが実際になりきり体験することで想像力を豊かにしていく。自己紹介だけでなく、他己紹介等を通して他者を知り、相手に興味を持ち関わることができるようになることを目指す。					
家族支援	イベントの際には、こどもたちの活動の様子を随時保護者に写真や動画を通して提供し、個々の頑張りや取り組みの様子を見ていただく機会をついている。利用中に気になったことについてはその日の内に保護者に申し送りや電話での共有を行い、家庭との連携を強化していく。			移行支援	こどもによって特性の違いもあるため、施設内で独自の自立活動内容を検討し、スキルの向上や作業能力、集中力の持続を目指して取り組む機会を日々提供している。就労の移行については、今後企業とも連携していく。		
地域支援・地域連携	平日は近隣の公園に出掛ける頻度が多いため、環境美化の活動を盛り込み、危険がないよう安全に過ごせるよう草木の除去やゴミ拾いなどを積極的に行ってい。かかりつけの医療機関や薬局とも連携し、子どもの体調不良時には迅速に対応できるよう協力を要請している。また、消防署との連携を行い、避難訓練や緊急時対応を行っていく。			職員の質の向上	会社内での研修の体制を整備し、新任職や中途採用の職員でもスムーズに業務に取り組めるよう、知識や技術の向上を実践を通して学べる機会を整えている。		
主な行事等	四季を感じられる外出や、その季節にあった行事を行い、季節に親しみを持ってもらえる企画を考え実行している。 (初詣、節分イベント、卒業進級パーティ、お花見、イースターパーティ、子どもの日イベント、夏祭り、ハロ윈パーティ、秋のハイキング（紅葉）、運動会、イルミネーション鑑賞、クリスマスパーティ等)						